

HAMAKEN

2016
8
vol.320



特集

●事務所移転特集

一般社団法人横浜市建築士事務所協会



コーヒー・ブレイク 「愛しのベイスターズ」

横浜市建築局副局長 重内 博美

「ザザンオールスターズ」「旅行」「料理」etc…好きなものは数々ありますが、毎年この季節に入れ込むのが「ベイスターズ」です。

幼い頃、毎日男子に交じって草野球に興じ、家に帰ればアンチ巨人である父親の偏向気味な解説を聞きながらプロ野球中継を観ていた私は、川崎時代から大洋ホエールズのファンで、こっそり応援していました。

そして、1978年「横浜大洋ホエールズ」(1993年「横浜ベイスターズ」に改称)が誕生してからは人目を憚ることなく、けれど、弱小チームのファンを長く続けるコツは「今日は(負けたけど)○○のホームランが観られてよかったです。」と小さな幸せを見つけることと心得、地道に応援してきました。

そんな中、何といって印象的だったのは、38年

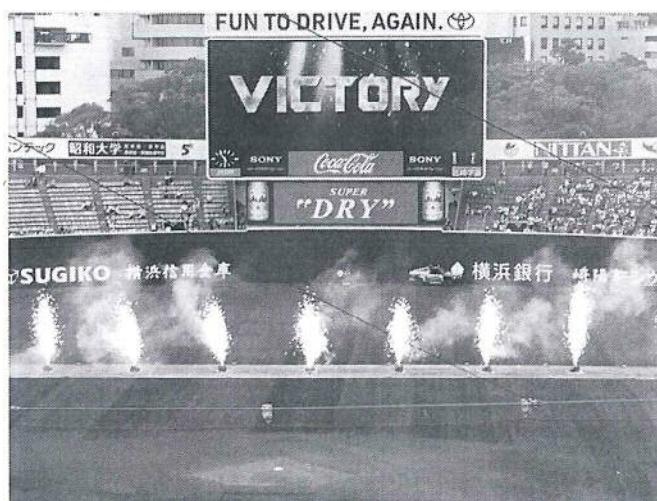
振りのリーグ優勝と日本一。リーグ優勝を決めた1998年10月8日は横浜スタジアムを開放して行われたパブリックビューイングで、見知らぬ人とも抱き合って喜び合いました。輝かしい思い出です。

若い頃は外野で応援して盛り上がっていましたが、最近のお気に入りはゆったり宴会しながら応援できるボックス席。年間20回(現在16回!)を目標に球場に通っています。

目下の期待はクライマックスシリーズ進出と三浦の日本新記録樹立(24年連続勝利)です。今季のベイスターズは調子がよく、見ごたえがある試合を数多く見せてくれますし、今年から売り出された2種類の球団オリジナル醸造ビールも美味しいので、皆さんも是非横浜スタジアムにお出かけくださいませ!



応援スタイルの定番です



試合終了後の勝利のセレモニー

新入賛助会員 ご紹介

株式会社 栄住産業

安藤 江利子



日本の住宅は、勾配屋根が主流です。その屋根を水平にする事で、夢の屋上庭園を作り、家族の笑い声が絶えない場所へと変わります。青空の下での緑や花との触合い、夜の天体観測も夢じゃありません。そんな夢を実現したのが弊社のスカイプロムナードです。



表「かおり」

紙

中支部 金子 光一

写真は、中区山下町70番地のレストラン「かおり」です。

近年、地球温暖化現象が社会問題となって居り「横浜緑アップ計画」が策定され、建物の屋上、壁面、床面の緑化助成事業が勧められています。

当ビルは、それをさかのぼる事、数十年前より外壁面が蔦で覆われ、その最たるサンブルの様な建物です。そもそも当地は、1861年(文久元年)幕府が、外国人居留地と定め、その後、オランダ人によりホテルが創業された、日本に於ける「ホテル発祥の地」であります。1921年(大正10年)には、三菱商事の横浜支店が開設され、1969年には、レストラン「かおり」が開業されました。